



機能の概要

公的機関のイベントで European Single Procurement Document (ESPD)
の使用をサポート (ET-7)

一般提供予定: 2022 年 11 月

公的機関のイベントで European Single Procurement Document (ESPD) の使用をサポート

説明

- 欧州連合 (EU) では、公共機関は、標準化された評価および選択に関する質問事項を使用して、見込みサプライヤの入札への参加を評価します。ESPD により、統一された基準に基づいて、見込みサプライヤをスクリーニングおよび選択することができます。
- 入札の一部として ESPD の作成をサポートおよび自動化するデジタルプロセスフローによって、EU の公共調達ルールへの遵守および整合性が確保されます。デジタル化により、参加者の入札がさらに促進され、管理上の負担が軽減され、ESPD の自己申告が簡単になります。参加者は、ほかの ESPD サービスから回答を再利用することができます。
- ESPD は、現在、システム製品に関する質問事項として、SAP Ariba Strategic Sourcing で使用することができます。ユーザーは、ESPD の質問事項をイベントに追加して、参加者からの回答を収集できるようになりました。質問事項を手動で再作成する必要はありません。さらなる効率化を図るため、参加者は、回答を XML ファイルでエクスポートすることができ、また、そのファイルをほかの任意の ESPD サービスにインポートすることを選択できます。同様に、参加者は、以前の回答の XML ファイルをインポートすることができます。

メリット

- 入札プロセス中の効率が最大化するとともに、公共調達で EU 標準を遵守します。
- 統一された基準に基づいて参加者を評価します。
 - 質問事項の設定が自動化されます。
 - 参加者に対する管理上の負担が軽減します。また、XML でのエクスポートおよびインポートが許可され、ESPD 自己申告の提出が容易になります。

ユーザー

- バイヤー
- サプライヤ

イネーブルメントモデル

該当ソリューションを使用しているすべてのお客様は、この機能を直ちにご利用いただけますが、**お客様の側で有効化の手順**を実行していただく必要があります。

対象ソリューション:

SAP Strategic Sourcing Suite

前提条件、制限事項、注意事項

前提条件

- サイトで、カテゴリ属性階層が有効化されている必要があります。
- この機能を Guided Sourcing で使用するには、サイトで Guided Sourcing が有効化されており、ユーザーが [カテゴリバイヤー] グループのメンバーである必要があります。
- サイトに対して eTendering が有効化されている必要があります。

注意事項

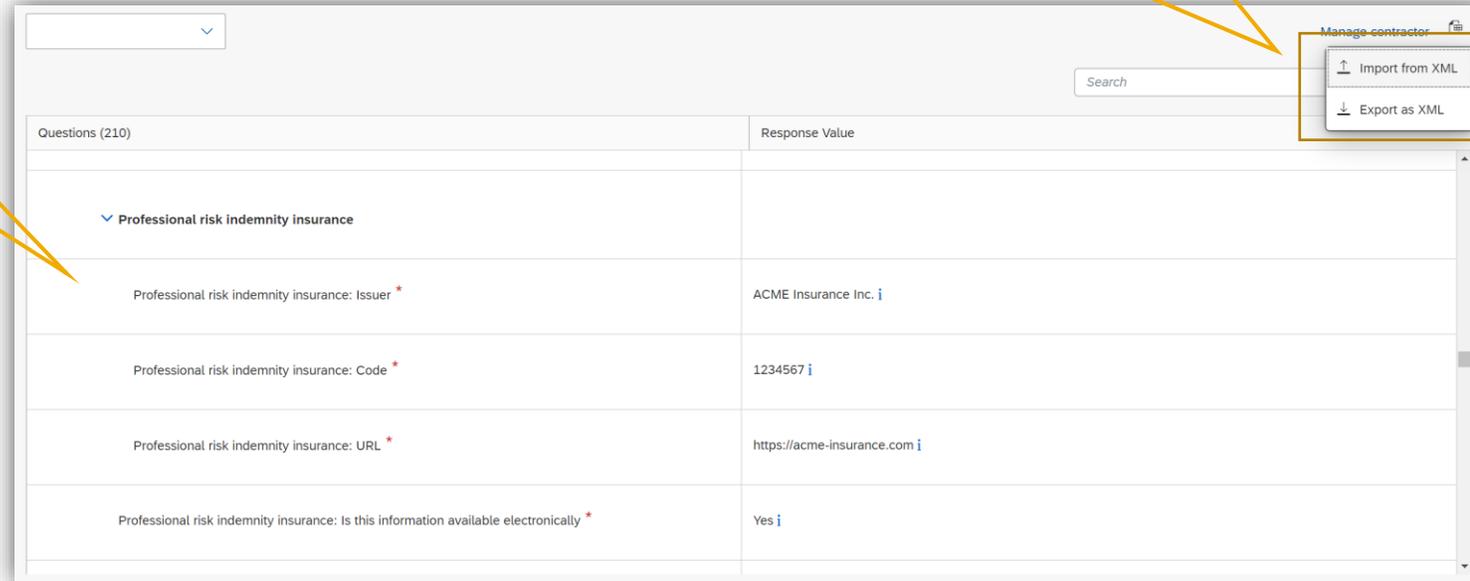
該当ソリューションを使用しているすべてのお客様は、この機能を直ちにご利用いただけますが、お客様の側で有効化の手順を実行していただく必要があります。

機能の詳細

イベントの作成時に、ESPD の質問事項を選択して、それをイベントに追加できるようになりました。ESPD の質問を含む新しい製品に関する質問事項に基づいて、内容が自動的に入力されます。標準の質問事項が変更されないようにするため、製品に関する質問事項は編集不可となっています。管理者は、質問事項を複製してカスタマイズし、入札で使用できるようにすることができます。

標準の質問事項を入札に追加することができます。

参加者は、入札に回答する際、ESPD サービスから XML ファイルをインポートすることができます。



The screenshot displays the SAP ESPD interface. At the top, there is a search bar and a 'Manage contractor' button. Below this is a table with two columns: 'Questions (210)' and 'Response Value'. The table contains several rows of data related to 'Professional risk indemnity insurance'. A callout box points to the 'Import from XML' and 'Export as XML' options in the 'Manage contractor' menu.

Questions (210)	Response Value
Professional risk indemnity insurance	
Professional risk indemnity insurance: Issuer *	ACME Insurance Inc. i
Professional risk indemnity insurance: Code *	1234567 i
Professional risk indemnity insurance: URL *	https://acme-insurance.com i
Professional risk indemnity insurance: Is this information available electronically *	Yes i

ユーザーの事例

- ソーシングイベントに追加可能な標準の質問事項として ESPD の質問事項を使用すると、統一されたサプライヤ質問事項を提供するための要件を遵守し、公共入札に関する EU の規制を満たすことができます。
- ESPD の質問事項によって、公共団体の入札プロセスだけでなく、サプライヤについても効率が向上します。参加者が回答の XML ファイルをエクスポートおよびインポートできるようにすることで、回答プロセスが簡略化されます。

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/trademark をご覧ください。